

私たち伊藤超音波は物理療法の進歩と革新に挑戦し、
 数々の物理療法機器を送り出してきました。
 そこで培われた2つの超音波技術「ULTRASOUND」と「LIPUS」を
 融合して生まれたのが、この「イトー UST-770」です。
 治療の幅を大きく広げることはもちろん、
 タッチパネル操作をはじめ使い勝手を追求した
 様々な機能により治療効率もさらに高めます。
 デザインにおいても、カラーやフォルムの細部にまで徹底的にこだわり、
 品質感と機能性を備えた超音波治療器を実現しました。
 「イトー UST-770」が毎日の治療を、どこまでもやさしく、スマートにします。



Target: Right Shoulder
 Probe: 3MHz
 Prescription: Ultrasound
 Mode: 3MHz
 Intensity: 1.0W/cm²

ULTRA
SOUND

超音波

LIPUS

Low Intensity Pulsed
UltraSound
低出力パルス超音波



Target: Right Knee
 Probe: 3MHz
 Prescription: Ultrasound
 Mode: 3MHz
 Intensity: 3.0W/cm²

ULTRASOUND

超音波

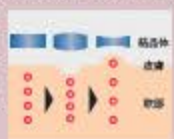
深部の患部も
直接温める立体加熱

超音波が生体組織に照射される際に生じる熱で、温熱作用を発生。超音波が到達している範囲を立体的に温めることができます。



1秒間に数百万回の
マイクロマッサージ効果

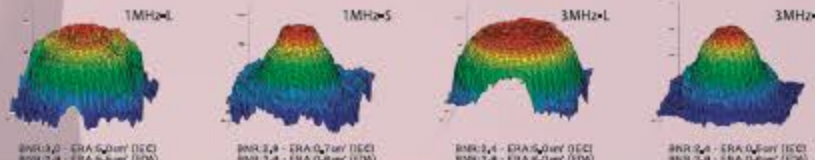
1つのプローブで1MHz-3MHzに対応。プローブの中の結晶体を伸縮させることで「逆圧電効果」による音波を発生。1秒間に100万回(1MHz)/300万回(3MHz)の高速度マイクロマッサージにより、深部に直接刺激を与えることができます。



2周波対応の
L・Sプローブ



高精度のBNR(ビーム不均等率)・ERA(有効放射面積)を実現



選べる6種のパルスモード

連続モードの他に、6種類のパルスモード(5%-10%-20%-30%-40%-50%)を選択可能。発症期、治療目的、多量の症状に軽やかに対応します。

※パルス周波数1000Hz、パルス幅100μs、モード切替1秒未満

急性疾患にも対応するOTMモード

超音波専用ゲルを使用したGELモードに加え、羽炎・鎮痛剤入軟膏を使用したOTMモードを搭載。スポーツ選手に多く見られる、筋や関節などの急性疾患の治療にも対応できます。

低周波治療器との「コンビネーション治療」が可能

低周波治療器と組み合わせて使用できるため、治療の幅も広がります。



使用目的又は効果



治療例

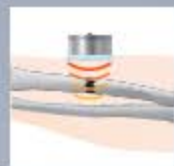


LIPUS

低出力パルス超音波

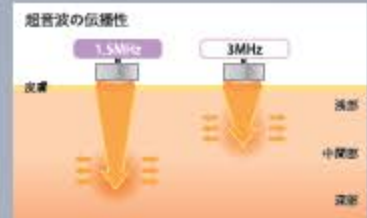
LIPUSによる音圧効果で骨の形成を促進し
治療期間を約40%短縮

骨に機械的な刺激を与えると、その刺激に応じて骨が形成、修復されることが確認されています。超音波骨折治療法は、プローブを患部に固定した状態で出力の弱い超音波を断続的に発振することで、骨折部位に音圧刺激を与え、骨の癒合を促進します。

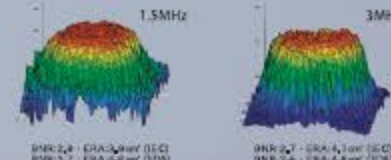


深部から浅部まで適切に対応する
1.5MHz・3MHzプローブ

1.5MHz(深部・中間部)のプローブを標準装備し、3MHz(浅部)のプローブをオプションでご用意しています。治療部位や目的に応じて、3段階の出力切替(30mW/cm², 45mW/cm², 60mW/cm²)と組み合わせることで、浅部から深部まで様々な患部の治療に対応します。



高精度のBNR・ERAを実現



患部とプローブを簡単にしっかりと固定する
デュアルクロスシステム

自由に伸びるシリコン製の固定具を独自開発。従来固定しづかった治療部位への固定が容易になりました。装着の手間がからず、新装でラテックス(天然ゴム)アレルギーの心配もありません。また、高温蒸気滅菌器による高温滅菌が可能なので、いつでも清潔にお使いいただけます。

片側を軽く引っ張り、チューブ間に適すだけで固定



治療例

